

ジャン・ギャバン

Jean Gabin

生年月日 1904/05/17

出身地 フランス／メリエル

没年 1976/11/15

【バイオグラフィ】

■本名はJean Alexis moncourge。父はミュージック・ホールの俳優、母は歌手という芸能一家出身。18年に小学校を卒業すると人夫や倉庫係などさまざまな職に就く。23年に父から劇場の支配人を紹介されて舞台に立つようになり30年ごろまでオペレッタなどに出演。その後、端役で映画デビュー。始めはパツとしなかったが33年あたりから注目され始め、35年の「地の果てを行く」で人気を得た。以降は「どん底」、「望郷」、「大いなる幻影」という名作で人生の悲哀を巧みな演技で披露。やがて第二次大戦の戦火の逃れてハリウッドに移住。戦後フランスに戻って「フレンチ・カンカン」や「現金に手を出すな」、「ヘッドライト」で円熟味を増した個性を光らせた。60年以降は脇に廻ったがその重厚かつ渋い演技力で「地下室のメロディー」、「暗黒街のふたり」でアラン・ドロンをサポートするなど、最後まで存在感あるその個性には定評があった。25年、33年、49年と三度の結婚を経験したが全て破局。マレーネ・ディートリッヒなど、共演女優との噂も多かったという。76年、自らの集大成のような秀作「脱獄の報酬」を最後に同年心臓発作でこの世を去った。

【フィルモグラフィ】

真実のマレーネ・ディートリッヒ (2001)	出演
脱獄の報酬 (1976)	出演 : マックス・ランベール
愛の終りに (1974)	出演
暗黒街のふたり (1973)	出演
事件 (1973)	出演
ジャン・ギャバン／ドン (1970)	出演
シシリアン (1969)	出演 : ヴィットリオ・マナレーゼ
パリ大捜査網 (1968)	出演
太陽のならず者 (1967)	出演
皆殺しのバラード (1966)	出演
地下室のメロディー (1963)	出演
メグレ赤い灯を見る (1963)	出演
冬の猿 (1962)	出演
エプソムの紳士 (1962)	出演
親分は反抗する (1961)	出演
サン・フィアクル殺人事件 (1959)	出演
ギャンブルの王様 (1959)	出演
子供たち (1959)	出演
可愛い悪魔 (1958)	出演 : アンドレ・ゴビヨ
夜の放蕩者 (1958)	出演
殺人鬼に罠をかける (1958)	出演
大家族 (1958)	出演

放浪者アルシメード (1958)	出演
レ・ミゼラブル (1957)	出演
赤い灯をつけるな (1957)	出演
罪と罰 (1956)	出演
医師 (1956)	出演
駆けおち (1956)	出演
パリ横断 (1956)	出演
地獄の高速道路 (ハイウェイ) (1955)	出演
ヘッドライト (1955)	出演
首輪のない犬 (1955)	出演
殺意の瞬間 (1955)	出演
筋金 (ヤキ) を入れろ (1955)	出演
その顔 (ツラ) をかせ (1954)	出演
われら巴里ッ子 (1954)	出演
フレンチ・カンカン (1954)	出演
現金 (げんなま) に手を出すな (1954)	出演 : マックス
ラインの処女号 (1953)	出演
愛情の瞬間 (1952)	出演
夜は我がもの (1951)	出演 : レイモン・パンサー
港のマリィ (1949)	出演
鉄格子の彼方 (1949)	出演
天使がくれた12時間 (1949)	出演
面の皮をはげ (1947)	出演
狂恋 (1946)	出演 : マルタン・ルーマニャック
逃亡者 (1944)	出演
夜霧の港 (1942)	出演
曳き船 (1941)	出演
珊瑚礁 (1939)	出演
陽は昇る (1939)	出演
獣人 (1938)	出演 : ジャック・ランティエ
霧の波止場 (1938)	出演 : ジャン
大いなる幻影 (1937)	出演
愛慾 (1937)	出演
望郷 (1937)	出演
どん底 (1936)	出演
我等の仲間 (1936)	出演 : ジャン
ゴルゴダの丘 (1935)	出演
地の果てを行く (1935)	出演
白き処女地 (1934)	出演
はだかの女王 (1934)	出演
上から下まで (1933)	出演
トンネル (1933)	出演